

回 覧

令和6年度 滋賀県消防防災講演会の開催案内

【草津市・西消防署からのお知らせです。】

近年、地震や台風、豪雨等により全国各地で甚大な被害が発生しています。
また、南海トラフ巨大地震臨時情報が発表されるなど平時の備えが重要となります。

災害対策には自助・共助・公助の3つがありますが、災害に備えて自分でできることを考え対策しておく「自助」は災害対策の基本となります。

11月2日（土）10時30分から守山市民ホール
において

「南海トラフ巨大地震に備える
～命を守る準備と行動～」

という内容で防災システム研究所所長 やまむらたけひこ
山村武彦氏を迎えて講演会を実施します。

皆さまのご参加をお待ちしています。 【事前申込不要です】

滋賀県消防防災講演会

南海トラフ巨大地震に備える

～命を守る準備と行動～

【講師】 防災システム研究所 所長

山村 武彦

YAMAMURA, TAKEHIKO



東京都出身。1964年の新潟地震を契機に、防災と危機管理のシンクタンク「防災システム研究所」を設立。以来60年にわたり、国内外で発生する災害の現地調査を行っている。主に報道番組での解説や講演、執筆活動などを通じ、防災意識の啓発に取り組む。また、多くの企業や自治体の社外顧問やアドバイザーを歴任し、実践的な防災マニュアルやBCP（事業継続計画）の策定、監修など、災害に強い企業、社会、街づくりに携わる。連載は、現代ビジネス「南海トラフ巨大地震」（講談社）など多数。著書は、「台風防災の新常識」、「互近助の力」（ぎょうせい）など多数。座右の銘は「真実と教訓は、現場にあり！」

2024年11月2日(土)

10時30分～12時00分(開場:10時00分)

会場/守山市民ホール(守山市三宅町125番地)

交通アクセス JR琵琶湖線(東海道本線)JR守山駅下車(西口)

徒歩約30分、バス約15分

聴講
無料



主催 公益財団法人 滋賀県消防協会
共催 草津市・守山市・栗東市・野州市・湖南広域消防局

